

教科名	科目名	単位数	レポート枚数	開講時数	必要面接時数
職業	就職チャート	前期2単位	6	10	4

1. 科目の目標

社会における自らの役割を考え、社会とどう関わるかを考える。特に、進路や職業に関する様々なことを学びながら、それらに基づいて、自己理解を深め、働くこと、生きることについて学ぶ。

2. 科目の概要

- ① 働くことの意義について知るとともに、職業人としての基本的なマナーなど知る。
- ② 社会にある多くの仕事と自分の適性とを照らし合わせ、自分の職業選択について考える。
- ③ 就職に求められる能力を知るとともに、基礎的な知識を含めた総合的な学力を身につける。
※進路講演会、就職進路ガイダンス、進路分野別ガイダンス、面接マナー講座を本校面接として扱う。
※地区面接は行わない。

3. 学習の進め方

スクーリングはレポートに関連した授業、および特別講座として進路講演会と履歴書面接講座を実施する。参考資料として「進路の手引き」「はたらく若者ハンドブック」を使用する。
テストは実施しない。

4. 履修にあたっての留意点

この講座での学習は就職活動に直接かかわるものである。必要面接数にこだわらず、少しでも多く出席することが望ましい。特に、学校を通しての就職希望者は面接マナー講座に必ず出席すること。その際は、節度ある服装で、頭髮も整えて参加すること。

5. 参考資料

「進路の手引き」(松本筑摩高等学校進路係)
「はたらく若者ハンドブック」(長野県産業労働部労働雇用課)

6. スクーリング計画

回数	開講日(前期)	スクーリング実習内容	備考
1	5月4, 5日	仕事と自分の適性を考えよう	レポート1通目の関連内容
2	5月11, 12日	就職試験を実際にやってみよう	レポート2通目の関連内容
3	5月25日	進路講演会①	特別講座 各1時間 (①と②は別の内容)
4	5月26日	進路講演会②	
5	5月25, 26日	就職進路ガイダンス	特別講座 1時間
6	5月中	分野別進路ガイダンス	特別講座 1時間
7・8	6月12日	面接マナー講座	特別講座 2時間 レポート4通目の関連内容
9	6月22, 23日	就職作文を実際に書いてみよう	レポート5通目の関連内容
10	6月29, 30日	就職にあたって知っておきたい知識を確認しよう	レポート6通目の関連内容

7. 成績評価の方法

成績はレポートの評価、面接出席時数を総合的に評価する。
観点別評価の「知識・技能」は主にレポートのドリル(学科試験・適性検査の練習問題)による学習の定着度から評価する。よく学習しているものはA、合格の基準を超えたものはB、不合格のときはCとする。
「思考・表現・判断」はレポートの取り組みを総合して評価する。レポートの表現課題まですべてをしっかりと取り組んだものはA、一定の努力が認められるものはB、不合格のものはCとする。
「主体的に取り組む態度」はスクーリングの出席状況と学習態度を合わせて評価する。出席状況がよく、積極的に取り組んだものはA、合格の基準を超えたものはB、合格基準を超えない時はCとする。